

アカデミア通信

第5号
平成28年7月7日
大妻多摩中高図書室

梅雨の晴れ間はもう夏の日差しです。アカデミア棟ができて初めての夏休みがもうすぐ始まります。夏休み期間中も開室日がありますので、今年の夏は読書にいそしみましょう！



1. 平成28年度4月～6月の貸出数

	中1	中2	中3	高1	高2	高3	合計
4月	248	177	30	13	45	38	551
5月	232	131	25	15	17	16	436
6月	195	161	58	22	45	37	518
今年度累計	675	469	113	50	107	91	1505

4月～6月の個人貸出数ランキングは、1位 74冊（中2-2）、2位 69冊（中1-4）、3位 43冊（中2-3）、4位 35冊（中2-1）、5位 33冊（高3-1）、6位 32冊（中2-4）、7位 30冊（中1-1）でした。

2. 自習室のルールが変わりました

すでに生徒会から連絡があったように、自習室のルールが、6月18日から変わりました。



①利用時間が拡大しました。

朝の時間帯にも使えるようになりました。朝礼に遅れないよう、8時20分には教室に向かってください。（図書室はこれまで通り9時30分の開館です）

②ふた付きのペットボトルと水筒に限り、館内に持ち込んで飲むことができます。

中身は水かお茶とします。机の上に置きっぱなしにせず、その都度かばんにしまいましょう。

③高校3年生専用ゾーンが、優先ゾーンになりました。

自習室が混んでいるときに限って、高校3年生以外も、吹き抜けより奥のエリアを利用することができます。



3. 夏休み貸出がはじまりました

普段より多くの本が借りられるので、この機会にまとめ読みはありますか？



- *7月6日（水）スタートです。
- *5冊まで借りられます。返却期限は、9月1日です。
- *ただし、入試関連本（赤本等）は3冊まで、期限は3日間とします。**
- *始業式（8月31日）以降は、貸出冊数の上限が3冊に戻りますので、できるだけ早く返却してください。

4. 夏休みの開室日について

2階図書室の開室日は以下の通りです（3階自習室は、登校可能日ならば自由に使えます）。

- 前半：7月20日（水）～8月6日（土） ※日曜日を除く
- 後半：8月19日（金）～27日（土） ※日曜日、26日（金）を除く
- 開館時間：10:30～17:30（最終下校時間に準ずる）

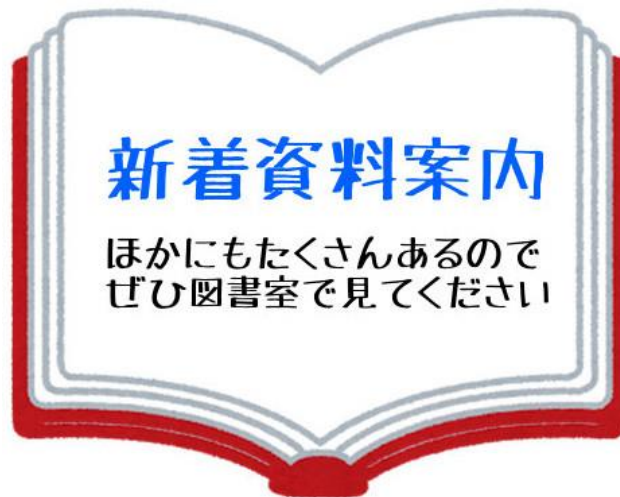
5. 新しく始まったフェアはこちら！

- ☆**光と影** ものごとには、光の部分と影の部分があります。どちらに捉えるかは、その人次第。良い面も悪い面も、両方見ること、ものごとの本質が分かってくるかもしれません。
- ☆**すずしくなりませんか？ 可愛い話で...** 蒸し暑くなってきた季節。怖い本を集めてみたので、ぜひヒヤリとしてみてください。文字の世界だからこそ、想像してだんだんと怖くなっていくのです。
- ☆**アリス イン ワンダーランド** 映画が公開開始！ 校長先生寄贈の小物がかわいいです。
- ☆**図書委員のおすすめ** 本の紹介&手作りの豆本展示。クイズラリーもどうぞ！
- ☆**緑なのに青信号？ 言葉と思考の不思議** 言葉の違いによって、ものごとの捉え方や、社会、文化が、全く違うものになります。言語学の面白さを感じてください。
- ☆**文豪をキャラ読みしてみる。** 敷居の高い日本の文学小説ですが、作者のエピソードには、面白いネタがたくさんあります。登場人物でなく、作者自身をキャラ読みしてみることで、少し親近感がわくかも！？
- ☆**夏休みに読みたい本が決まっていなあなたへ** 面白い本を集めました！
- ☆**私たちも投票します** いよいよ始まった18歳選挙の特集です。
- ☆**ポスター関連本** 《二宮忠八という人をご存じですか？》《楽器博物館@大妻多摩中高図書室》《日本のエアラインとおもな空港》
- ☆**朝日新聞「ひもとく」関連本** 《沖縄》《参院選の争点》 ※月曜日が変わります。

『プリンス・チャームングと呼ばれた王子たち』

クリストファー・ヒーラー 集英社 933/H51

「シンデレラ」「眠り姫」「ラプンツェル」「白雪姫」の王子たちは、みんなプリンス・チャームングと呼ばれているけど、そう呼ばれるのが実は嫌だった！そんな彼らが、窮地の姫を救い、魔女と戦うことを決意したのだけれども、実はヘタレ王子ばかり……。王子たちのあまりのダメさに、思わず同情してしまいます。



『ハッピー☆アイスクリーム』 加藤千恵

集英社文庫 913.6/Ka86

「世界中の本や音楽買い占めてなんとか夜を乗り切らなくちゃ」2001年に高校生歌人としてデビューした加藤千恵。当時の短歌に短編小説を添えたものに、デビュー作の短歌集「ハッピー☆アイスクリーム」を全歌収録した文庫版です。当時、詩人の谷川俊太郎も絶賛した瑞々しい短歌、同年代なら深く共感できるかも？



『ロイヤル・バレエスクール・ダイアリー』 全8巻

アレクサンドラ・モス 駒草出版 933/Mo81



エリーはバレエが大好きな10歳の女の子。故郷のシカゴを出て、大学教授のママとオックスフォードに移り住むことになりました。はじめての外国暮らしは毎日が新鮮！フィッシュ&チップスの味、新しい制服、クラスメイト。時にはアメリカ英語をからかわれることもあります……。エリーは、憧れのロイヤルバレエスクールの中等部を目指してレッスンに励みます。かわいいイラストが満載の、英国ロイヤルバレエスクール公認作品です。



『アンと青春』 坂木司 光文社 913.6/Sh31

人気作『和菓子のアン』の続編です。杏子（あだなは「あんこちゃん」）のバイト先は、和菓子屋。個性豊かなバイトメンバーとともに楽しく働いていますが、そこにもたらされるのは、ちょっとした日常の謎。おもわず和菓子が食べたくなってしまうミステリーです。

『みるみる上達！スポーツ練習メニュー8 陸上競技』 780/Mi49/8

全8巻のシリーズ（①野球 ②サッカー ③バレーボール ④バスケットボール ⑤卓球 ⑥テニス・ソフトテニス ⑦水泳 ⑧陸上競技）です。部活の練習や自己トレーニングの参考にしてください。



『盆栽えほん』 大野八生 あすなろ書房 627.8/O67

盆栽と聞くと、おじいちゃんが庭先で趣味としているものと思っはいませんか？盆栽は、小宇宙です。四季折々の風景が見られ、変化を楽しめ、そしておもてなしにもなります。日本某所（しかも関東！）にも、「盆栽美術館」があるので、この本を読んでから出掛けていくのもいいかもしれません。



『世界の人びとに聞いた100通りの平和』 全4巻

伊勢崎賢治監修 かもがわ出版 319.8/I69/1-4

「ジャスミンの香りがするダマスカスの古い道と古い家並み。〔中略〕戦闘機のブーンブーンという音も聞こえません。これが昔のシリアの日常でした。そんな昔のシリアを取り戻したいのです」（1巻5頁）。平和という言葉でイメージすることは、国によって全く違います。けれどもどの国の人も平和を希求していることは同じです。その切実な声に耳を傾けてみませんか？



『絶望手帖』 発案：家入一真 青幻舎 159/I21

題名通り、絶望しそうなほど、後ろ向きな名言が並んでいます。だからこそ、そこに希望を見いだすもよし、「みんなそう思っているのか！」と安心してよし。古今東西、同じような悩みや愚痴がある人は、たくさんいるようです。流し読みがオススメの1冊。

『東京バンドワゴン』 小路幸也 集英社文庫 913.6/Sh96

東京下町にある古本屋「東京バンドワゴン」。この店を営むのは、8人家族の堀田家。個性豊かな面々が一つ屋根の下に集い、今日も大騒ぎが巻き起こる。今は珍しい大家族ものですが、なかなか人情味あふれています。かつてドラマ化されたこともある人気作、既刊の文庫9冊が入りました。



『しずこさん』 暮しの手帖別冊 289/O28

ドラマ「とと姉ちゃん」で脚光を浴びている大橋鎮子。戦後、まだ物の無い時代にあって、いかに豊かに生きるかを提案し続けた女性です。名編集者・花森安治との出会いから雑誌「暮しの手帖」を創刊。広告も載せず、あくまで読者に有益な情報を届けようとする雑誌として広く受け入れられてきました。貴重な写真が多く載っていて、当時の女性の生活ぶりが想像できます。

